

地球・人間環境フォーラム・セミナー

資源開発と先住民族の権利

2007年10月5日
資源・環境ジャーナリスト
谷口正次

1

国連「先住民族権利宣言」採択

2007年9月13日総会

- * 世界3.7億人の先住民族の権利保護 (5.6%)
- * 先住民族の自由・平等・固有文化・伝統・言語を維持する権利
- * 自決権・自治権・伝統的に占有してきた土地、**資源の所有権**をみとめ強制移住、土地収用、強制同化を防ぐ措置を各国政府に求める (宣言に法的な拘束力無し)、
反対：(米・加・豪・ニュージーランド)

2

Global Compact (国連アナン事務総長とビジネスリーダーとの契約)

- * 世界人権宣言
- * 労働基本原則と権利に関するILO宣言
- * 環境と発展に関する宣言
- * 汚職防止に関する国連会議の結果を受け、

人権・労働・環境・汚職に関する10の原則を世界で尊重するようビジネスリーダーに要請

「グローバル・コンパクト」の10原則

(2004年6月に腐敗防止に関する原則が追加され、現在10原則)

人権
原則1. 企業はその影響の及ぶ範囲内で国際的に宣言されている人権の擁護を支持し、尊重する。
原則2. 人権侵害に加担しない。

労働
原則3. 組合結成の自由と団体交渉の権利を実効あるものにする。
原則4. あらゆる形態の強制労働を排除する。

原則5. 児童労働を実効的に廃止する。
原則6. 雇用と職業に関する差別を撤廃する。

環境
原則7. 環境問題の予防的なアプローチを支持する。
原則8. 環境に関して一層の責任を担うためのイニシアチブをとる。
原則9. 環境にやさしい技術の開発と普及を促進する。

腐敗防止
原則10. 強要と賄賂を含むあらゆる形態の腐敗を防止するために取り組む。

鉱山開発に伴う諸問題

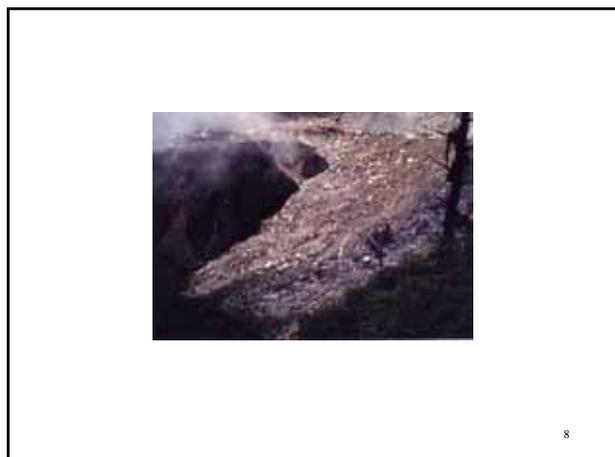
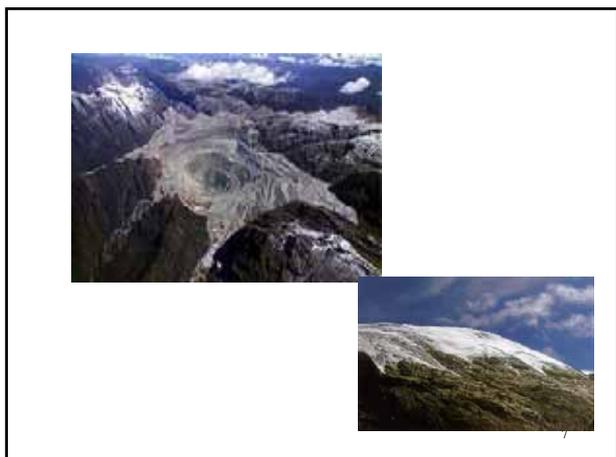
- * **人権**: 強制移住・虐殺・拷問・拉致・暗殺
- * **労働**: 児童労働、中国・フィリピン人労働者
- * **環境**: 森林・生態系・生物多様性破壊・大気・水質・土壌汚染
- * **腐敗**: 贈収賄(政治・行政・軍)
- * **先住民文化**: アニミズム文化の破壊
- * **AIDSの蔓延**: 鉱山労働者
- * **資源収奪**: 利益配分、自然資本の価値

5

グラスバーク 鉱山







8

インドネシア、南スラウエシ
インコ社(現CVRD社)、ニッケル鉱山による
環境破壊と人権侵害を訴える先住民



9

パプア・ニューギニアの鉱山開発



10

パプアニューギニアの先住民



11

PNGブーゲンビル島銅鉱山
熱帯雨林へのテーリング流出状況



12

PMC (Sandline International社)
Tim Spicer 大佐



13

2006年度ゴールドマン環境賞受賞者
アン・ガジ - ルさん(パプア・ニューギニア)



パプア・ニューギニア ラムー ニッケル
プロジェクト(中国) 2005年3月31日調印



PNG、ラムー・ニッケル鉱山



16

PNG ラムー・ニッケル鉱山試掘



17

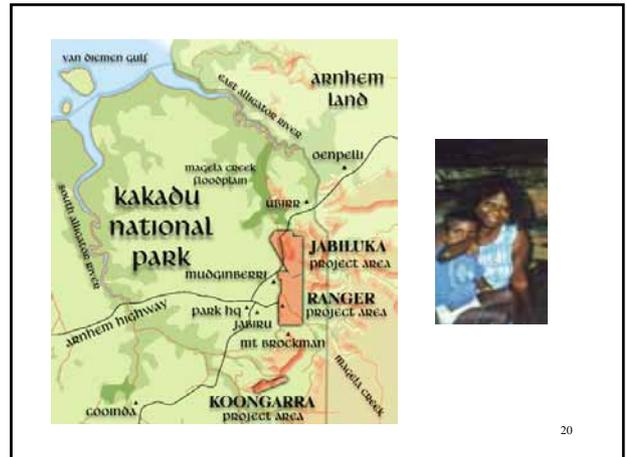
ラムー・ニッケル開発

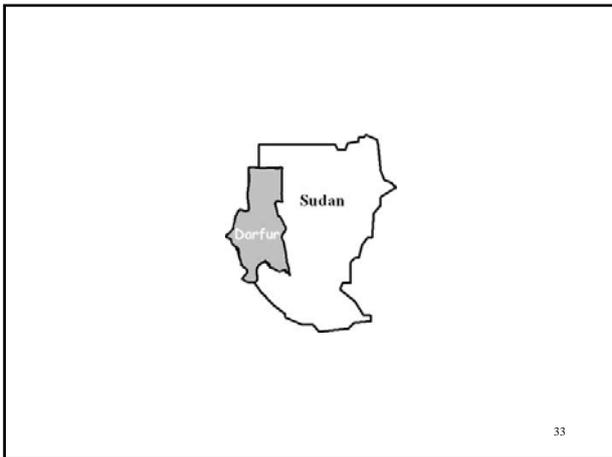
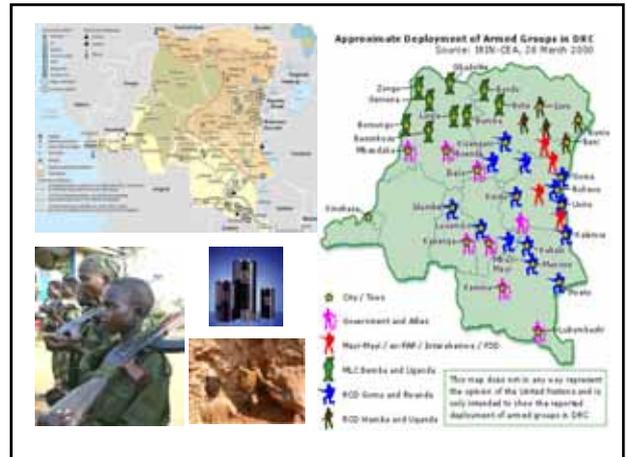
中国企業(CNMG)85%権益取得(2005)
現在開発工事中(内容はゴロー鉱山と同じ)

* PNG産業労働省次官:わが国の人間を奴隷労働に
使ってはならない。あまりにひどい労働条件。
中国企業は、いかなる労働基準も持たない。世
界の人権基準の最低のものに比べてもはるかに
低い。国際労働法を守るべき。指針を守らなけれ
ばプロジェクトの閉鎖を勧告する。2007-1-31

* 州知事で人民党のリーダー:ラムーの人達の利
益のために腐敗と戦う。2007-2-5

18





33



34

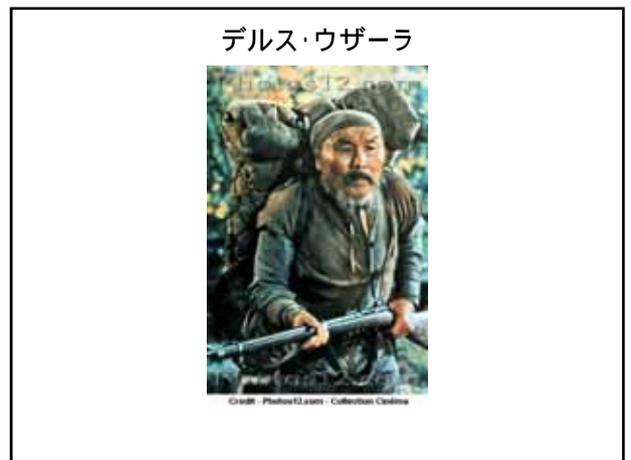


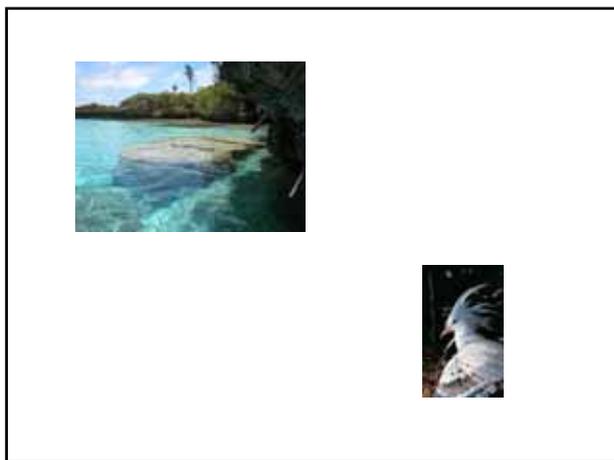
35

中国は、スーダンにおける石油権益のため；

- * Darfur 紛争解決のためのUN平和維持活動に反対
- * ス - ダン政府の反人道的行為に対する国連の制裁決議案に棄権

36







50

先住民族の権利

- * 人間であることの権利
- * 多様な生物の一員として生きる権利
- * 伝統的な生活様式を守る権利
- * アニミズム信仰の権利(聖なる山・聖なる木・聖なる海)
- * きれいな水を得る権利・食料を得る権利
- * 太古の祖先から受け継いだ土地に対する権利
- * サステナビリティの権利

51